

一般質問

議長及び監査委員は、その職務の性質上、一般質問を行っていません。

- 二次元コード 市議会ホームページ上の各議員の質問動画へアクセスできます。
- マーカー部分 用語解説や写真・イラストを掲載しています。

柴崎町地区の学童待機児 市の取り組みと今後の課題は



頭山 太郎 (安進会)

問 柴崎町地区では、地域の子も
たちは地域で見守っていこうと、長
年地域の方が放課後子ども教室わ
くわくクラブを運営して、子どもた
ちの放課後の居場所づくりを支えて
きました。その後くるプレに移行し
、施設の防音工事の実施等で環境も
整いました。第一小学校区では市内
で2番目に多い25名の学童待機児
がいるとのことですが、柴崎町地区
の学童待機児が多いことについて、
市の取り組みと今後の課題について
考えをお示してください。

答 柴崎町地区については、学童保
育所の新設やくるプレの開設により
待機児童の縮減に取り組んできました
。あわせて、物件の募集、市内幼
稚園への学童併設の依頼、学区内の
公共施設等の活用も検討しましたが
、現時点で学童保育所の新規開設
のめどが立っていません。今後の課
題は、待機児童の地域的偏在への対
応と、ニーズに沿った居場所づくり
です。くるプレの認知度やプログラ
ムの魅力向上、多様な保育ニーズに
合った居場所の確保に努めます。

一般質問項目 ①J R立川駅南口の環境改善について ②子どもの安全に
ついて ③柴崎町地区の学童待機児について

西砂地域浸水対策 取り組みの状況と今後の予定は



門倉 正子 (公明党)

問 西砂地域では平成28年の台風
やゲリラ豪雨により複数箇所です
床上・床下浸水が繰り返し発生しま
した。当時は雨水管の整備が難しい
地域でしたが、平成30年には道路部
局と下水道部局が連携し、西砂地域
浸水対策が策定されました。これ
まで、西砂地域の雨水管整備につ
いて市はどのように取り組んできま
したか。また、今後の整備計画と、
計画が区切りを迎えて以降の西砂
地域における浸水対策についてど
のように進めていくのかお示し
ください。

答 西砂地域浸水対策に基づき、平
成30年度から31年度に西砂町二
丁目の市道西15号線外の道路排水
管の整備を行うとともに、令和3年
度から7年度に西砂町五丁目の市
道2級21号線に雨水管の整備を行
いました。今後は市道西1号線、林
泉寺通りの拡幅整備に併せ雨水管
整備を行います。また、これまで
整備した雨水管を基本として、雨
水管と既存の道路排水管の連携等
により、速やかに効果が発揮でき
る方法を検討し、浸水被害発生
の軽減に努めます。

一般質問項目 ①浸水対策について ②子育て支援・子どもの教育環境に
ついて ③交通不便解消に向けた取り組みについて

市民会館の老朽化 移転を含めた整備の検討を



わたなべ 忠司 (立憲ネット緑たちかわ)

問 現在の市民会館は、昭和49年
に開館し、平成25年の大規模改修
から13年目を迎えており、将来的
な建て替えの検討時期に来ている
と考えます。劣化状況や市民利用
の影響等を踏まえ、市はどのように
考えていますか。市民利用の観点
では、一定の近接性を保ちつつ、
駅に近い別地への移転整備という
選択肢も考えられるのではないで
しょうか。周辺の回遊性やまちの
発展への波及効果も期待でき、
検討の余地があると考えます。
市長の見解を伺います。

答 現状の市民会館は、老朽化の影
響が多く見受けられ、建て替えも
視野に検討せざるを得ない状況で
す。市民会館は、市民の文化芸術
振興の中心的な役割があり、休館
期間を短くする移転整備は有効な
手法と考えます。移転先の確保や
財政負担、利便性、まちづくりの
方向性、にぎわい創出、地域理解
、民間活力導入等、多方面からの
検討が必要であり、施設のあり
方検討や整備計画策定の中で移
転整備の有効性や課題等について
も整理したいと考えています。

一般質問項目 ①実効ある防災安全都市へ ②誇れるまちづくり、立川へ

脱原発・脱炭素への取り組み ロードマップを策定して推進を



あべ みさ (立憲ネット緑たちかわ)

問 国際情勢が不透明な今こそ、市
は脱炭素・再生可能エネルギー促
進の取り組みについて明確なロー
ドマップを策定し、工程と成果手
法を伴って着実に実行していくこ
とが必要です。併せて公共施設へ
の再生可能エネルギーと蓄電池導
入を加速するよう求めます。また
、都内初での取り組みである市域
の電力データ分析等を活用して、
余剰電力のマッチングなど、地域
電力の立ち上げも含めたエネルギ
ーの地産地消を具体化していく
べきと考えます。市の見解は。

答 現在、東京ガスとの脱炭素のま
ちづくりに向けた連携協定により
、庁舎のCO₂排出量削減効果と費
用対効果をグラフ化して調査して
います。また、市域の電力データ
分析を進めており、地域電力の有
効性等の研究も含め施策立案に活
用します。今後の方向性は、市民
及び事業者に対する行動変容への
きっかけづくりと、太陽光発電能
力向上と発電した電力の市内消費
の2点を柱に検討する予定ですが
、明確なロードマップを示すのは
難しいと考えています。

一般質問項目 ①流した水のその先を考え、石けん利用をすすめよう！
②今こそ脱原発！エネルギーの地産地消をすすめよう！

民法改正による共同親権制度 子どもや女性のため市の対応は



永元 香子 (日本共産党)

問 昨年公開されている離婚後の
共同親権の問題を描いた映画は、
DVの再現が鮮明に描かれ、問題は
解決しないまま終わり、何とも
言えず重苦しい気持ちになりました
。令和6年、77年ぶりの家族法改
正で、日本は子どもの未来や希望
、そして女性の意思決定を阻害す
るような重苦しい方向へと舵を切
ったのではないのでしょうか。今
年はその改正法が施行され、女性
や子ども達が幸せになればよい
と考えますが、共同親権制度につ
いて、市の見解を伺います。

答 今回の民法等改正では、共同親
権が選択可能になったことに加え
、親の責務や養育費、親子交流等
のルールも見直されており、父母
両方が養育に主体的に関わるこ
とで子どもの利益を最優先に確保
していく点に意義があると受け止
めています。市としては、子ども
・子育て支援部署を始め、各関係
部署が法趣旨を十分理解し、連
携しながら適切に対応していくこ
とが重要と認識しており、子ども
達の可能性が広がる環境づくりに
努めていきたいと考えます。

一般質問項目 ①共同親権について ②子ども達の安全な通学路について
③図書館の使い方と旧東部連絡所の活用について

長年止まった陸上競技場改修案 早期の実現と競技環境確保を



中山 ひと美 (自民党クラブ)

問 立川公園陸上競技場は、平成25
年3月に改修に向けた基本計画が策
定されましたが、様々な理由に
よって計画は止まったままです。今
後どのように取り組んでいきます
か。また市内の全中学校に陸上部
がありますが、公認記録が認めら
れる競技場が無い状態です。努力
する選手たちのために当面の対策
として、他施設の活用を依頼でき
ませんか。最後に、記録公認に
必要な設備を備えた競技場に向
けての改修工事計画について、
市長の決意をお示しください。

答 陸上競技場については、改めて
基本計画の改定を進めますが、公
認競技場として利用できるまで
には早くとも5年以上かかる見込
みです。その間の競技環境確保の
ため、公認の陸上競技場を有する
東京女子体育大学と連携の調整を
進めていきます。公共施設全体の
更新に一定の目途が立ち、長年の
懸案だった陸上競技場も動き出す
時と考えています。現在の厳しい
状況も十分に踏まえ、実現可能性
を最重視し、着実に工事着手に
までつなげたいと考えます。

一般質問項目 ①立川公園陸上競技場の改修について ②立川駅周辺の未
来ビジョンについて ③まちづくりとからめた教育について